

グランドデザイン コンセプトマップ

東京都立多摩科学技術高等学校

【予想される社会の変化】

AIなどの進化により情報化社会が一層進展し、変化の激しい予測困難な社会になることが考えられる。
このような社会に対応するためには、自ら課題を発見し協働して解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする力が必要となる。

【生徒現状】

- ・ 特定の分野に強い興味関心をもち、探究心旺盛である。
- ・ 国公立大学への進学を希望する生徒が多い。

【学校の現状】

- ・ 研究活動等の先端的教育により科学技術人材育成に取り組んでいる。
- ・ 進学指導推進校として、生徒の進路実現に取り組んでいる。

【教育目標】

- ・ 科学技術への**好奇心**と**探究心**を育て、**創造力**を伸ばす。
- ・ 進路実現に**必要な学力**を確実に育てる。
- ・ **柔軟な発想力**と**論理的な課題解決力**を育てる。
- ・ 社会人としての**責任感**と**豊かな人間性**を育てる。
- ・ **自らの可能性**に気づかせ、**未来をひらく志**を育てる。

【育成すべき資質・能力】

- 生きて働く「**知識・技能**」の習得

- ・ 進路実現に必要な**学力**

- 未知の状況にも対応できる「**思考力・判断力・表現力等**」の育成

- ・ 科学技術への**好奇心、探究心及び創造力**
- ・ **柔軟な発想力**
- ・ **論理的な課題解決力**

- 学びを人生や社会に生かそうとする「**学びに向かう力・人間性等**」の涵養

- ・ 社会人としての**責任感**
- ・ **豊かな人間性**
- ・ **未来を拓く志**

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）

共通教科＋科学技術科の教育活動

進学指導推進校

英語教育研究推進校

高大連携事業

世界で活躍する科学者・技術者

育成すべき資質・能力に基づくループリック

東京都立多摩科学技術高等学校

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
知識・技能	進路実現に必要な学力	与えられた知識や技能を覚えたり体得したりできる。	与えられた問題や課題を指示に従って活用できる。	知識・技能を理解、体得し、場面によって主体的に活用できる。	修得した知識・技能を主体的に他の課題解決にも応用できる。
思考力・判断力・表現力等	柔軟な発想力	世の中の事象に対して、新しい観点でとらえようとする姿勢がある。	他者の助言のもとに、世の中の事象に対して、新しい観点でとらえようとしている。	自らの発想力を駆使して、世の中に事象に対して、新しい観点でとらえて、仮説を提言することができる。	自らの発想力を駆使して、世の中の事象に対して、新しい観点でとらえて、仮説を実証することができる。
	科学技術への好奇心と探究心および創造力	授業や研究を通して、科学技術の全般に触れ、理解することができる。	指示や支援を受けながら、科学技術を理解し、その奥深さを探求しようと行動することができる。	科学技術について、独自の発想を基に、自分の考えを他者に対して説明することができる。	科学技術について、独自の発想を基に、自分の考えを他者に対して、検証の筋道を踏まえて説明することができる。
	論理的な課題解決力	与えられた課題に対して、既習の知識・技能を用いて、検証の方法を選択することができる。	他者の助言のもとに、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を用いて、検証の方法を科学的合理性に基づいて選択することができる。	自らの仮説を根拠として、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を組み合わせ、科学的に検証することができる。	自らの仮説を根拠として、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を組み合わせ、科学的に立証することができる。
学びに向かう力・人間性等	社会人としての責任感	授業や研究を通して、科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任に触れ、理解することができる。	指示や支援を受けながら、科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任に触れ、相応しい行動をとることができる。	科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任を理解し、他者に対して自分の見解を伝えることができる。	科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任を理解し、自分の科学的倫理観に基づいて、自分の見解を述べるることができる。
	豊かな人間性	他者への礼儀・配慮を忘れず、高校生として相応しい言動・行動をすることができる。	他者の考えを受容・共有しながら、高校生として相応しい言動・行動をすることができる。	他者との異なる意見を受容・共有しながら、自らの意見を踏まえて、話し合うことができる。	お互いの意見を尊重しながら、社会的な公平性を保ち、双方を尊敬できるような適正な判断をすることができる。
	・来をひらく志	将来の自分を思い描いて、高校生活を送ることができる。	他者の助言のもとに、将来の自分を思い描いて、自分に必要なものに気づくことができる。	将来の自分を思い描いて、自分に必要なものに気づき、その習得に向けて適切な行動をすることができる。	将来の自分を思い描いて、自らが立てた計画に基づいて、段階的にその実現に向けた行動をすることができる。

スクール・ミッション

先進的・実践的な理数教育を実施する学校として、多摩地域に多数存在する先端技術分野において優れた企業、研究機関、大学などの教育資源を最大限に活用することで、大学進学に向けた **共通 教科指導**に加え、科学技術の指導を行うことで、**未来の科学技術者の基礎を作り、世界で活躍する科学者・技術者を育成**します。

教育目標

- (1) 科学技術への**好奇心と探究心**を育て、**創造力**を伸ばす。
- (2) **進路実現に必要な学力**を確実に育てる。
- (3) **柔軟な発想力と論理的な問題解決力**を育てる。
- (4) 社会人としての**責任感と豊かな人間性**を育てる。
- (5) 自らの可能性に気づかせ、**未来をひらく志**を育てる。

スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー

- (1) 生きて働く「知識・技能」の習得として、**進路実現に必要な学力**を育てます。
- (2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成として、科学技術への**好奇心と探究心**および**創造力、柔軟な発想力、論理的な課題解決力**を育てます。
- (3) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養として、**社会人としての責任感、豊かな人間性、未来をひらく志**を育てます。

2 カリキュラム・ポリシー

スクール・ミッション達成に向けて、次のような教育課程を編成・実施し、学習評価を行います。

- (1) 専門科目では、実験・実習等の**体験的学習**を重視し、**専門性を高め実践的応用力**を伸ばします。
- (2) 共通教科では、基礎的・基本的内容の定着を図り、**大学進学に向けた学力**の充実を図ります。
- (3) **教科等横断的な学習**を重視し、専門科目、共通教科間のつながりある指導を行います。
- (4) 観点別学習状況の評価を行い、**生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができる**ようにします。

2 アドミッション・ポリシー

本校は、**将来の科学技術分野で活躍できる若者の育成**を目指すために、**幅広い科学技術の基礎知識と素養を身に付けることを重視**した学校です。

したがって、本校の学習、学校行事、部活動等に積極的に取り組み、大学進学等の希望する進路の実現や、将来の目標について自ら考え行動できる、次のような生徒の入学を期待します。

- (1) **本校の教育目標と教育内容をよく理解し、入学を強く希望する生徒**
- (2) **理科系大学進学等、希望する進路の実現に向けて、日々の学習活動に意欲的に取り組む生徒**
- (3) **科学技術に関して興味・関心を持ち、意欲的に取り組む生徒**
- (4) **学校行事、生徒会活動、部活動等において積極的に取り組む生徒**
- (5) **社会の一員としてのルールやマナーを身に付け、自他共に思いやる心をもつとともに、積極的にコミュニケーションを図る生徒**

また、上記(1)から(5)に加え、将来、**国際社会で活躍する意欲をもつ生徒**であること、**中学校の学習活動又は部活動で優れた取り組みをし、入学後も継続的に活動できる生徒**であることが望ましい。